

平成17年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成17年2月9日

上場会社名 鈴木金属工業 株式会社

（コード番号：5657 東証第2部）

（URL <http://www.suzuki-metal.co.jp/>）

問 合 せ 先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 佐藤 眞樹
責任者役職・氏名 取締役経理部長 川那辺 孝

T E L : (047) 476—3111

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
（内容）

財務諸表等の作成に際し、中間連結財務諸表規則に準拠しているが、一部簡便な方法を採用している。
その重要なものについては、添付資料に記載している。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無
記載金額の表示方法 : 百万円未満切捨て

2. 平成17年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成16年4月1日～平成16年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期（当期）純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
17年3月期第3四半期	21,194 7.1	1,397 -	1,305 -	609 -
16年3月期第3四半期	19,781 -	- -	- -	- -
(参考)16年3月期	26,319	1,415	1,250	1,072

	1株当たり四半期 （当期）純利益
	円 銭
17年3月期第3四半期	25.42
16年3月期第3四半期	-
(参考)16年3月期	44.69

（注）売上高以外の四半期経営成績の開示は当四半期より行っているため、前年同四半期については記載していない。
売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

〔経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等〕

公共投資に依存する建材関係は弱含みであったが、主力の自動車・OA機器関連向けを中心としたばね材需要は堅調に推移した。また、各品種の製品価格改定の寄与等もあり、売上高は211億94百万円（対前年同四半期比7.1%増）となった。
経常利益は品種構成の高度化、コスト削減も加わり13億5百万円となった。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総 資 産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第3四半期	27,718	3,732	13.5	155.70
16年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	26,044	3,617	13.9	150.74

（注）当四半期より四半期財政状態の開示を行っているため、前年同四半期については記載していない。

〔財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等〕

当第3四半期末は前連結会計年度末と比較して、総資産で16億73百万円の増加となった。これは、主に減価償却による有形固定資産の減少5億5百万円などがあったものの、一方で売上高増による受取手形及び売掛金が12億80百万円、現金及び預金が10億18百万円増加したものなどによる。

[参 考]

[業績予想に関する定性的情報等]

業績は概ね前回予想（平成16年11月18日公表）どおり順調に推移しており、連結・個別とも業績予想の変更はない。

なお、現時点での予想は最新の情報に基づき算定しているが、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

〔添付資料〕

1. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

科 目	当四半期 (平成17年3期第 3四半期末)	前年同四半期 (平成16年3期第 3四半期末)	増 減		(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
流動資産					
1.現金及び預金	2,987	-	-	-	1,968
2.受取手形及び売掛金	8,945	-	-	-	7,664
3.たな卸資産	4,181	-	-	-	4,262
4.その他	810	-	-	-	495
流動資産合計	16,924	-	-	-	14,390
固定資産					
1.有形固定資産	7,937	-	-	-	8,442
(1)建物及び構築物	2,723	-	-	-	2,720
(2)機械装置及び運搬具	2,665	-	-	-	3,252
(3)土地	2,239	-	-	-	2,232
(4)その他	308	-	-	-	237
2.無形固定資産	214	-	-	-	253
3.投資その他の資産	2,642	-	-	-	2,958
(1)投資有価証券	1,509	-	-	-	2,203
(2)その他	1,132	-	-	-	754
固定資産合計	10,793	-	-	-	11,653
資産合計	27,718	-	-	-	26,044
(負債の部)					
流動負債					
1.支払手形及び買掛金	8,281	-	-	-	6,921
2.短期借入金	6,657	-	-	-	6,855
3.その他	2,655	-	-	-	2,123
流動負債合計	17,594	-	-	-	15,900
固定負債					
1.社債	520	-	-	-	560
2.長期借入金	3,273	-	-	-	3,671
3.退職給付引当金	1,586	-	-	-	1,323
4.その他	826	-	-	-	815
固定負債合計	6,205	-	-	-	6,370
負債合計	23,800	-	-	-	22,270
(少数株主持分)					
少数株主持分	185	-	-	-	156
(資本の部)					
資本合計	3,732	-	-	-	3,617
負債、少数株主持分及び資本合計	27,718	-	-	-	26,044

(注)当四半期より要約四半期連結貸借対照表の開示を行っているため、前年同四半期については記載していない。

2. (要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円、%)

科 目	当四半期 (平成17年3期第 3四半期末)	前年同四半期 (平成16年3期第 3四半期末)	増 減		(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	21,194	19,781	1,412	7.1	26,319
売上原価	17,683	-	-	-	21,871
売上総利益	3,511	-	-	-	4,447
販売費及び一般管理費	2,113	-	-	-	3,031
営業利益	1,397	-	-	-	1,415
営業外収益	91	-	-	-	65
1.受取利息及び受取配当金	22	-	-	-	26
2.その他	69	-	-	-	38
営業外費用	182	-	-	-	230
1.支払利息	130	-	-	-	165
2.その他	52	-	-	-	65
経常利益	1,305	-	-	-	1,250
特別利益	0	-	-	-	1,033
1.固定資産売却益	-	-	-	-	1,002
2.その他	0	-	-	-	31
特別損失	220	-	-	-	362
1.固定資産除却損	33	-	-	-	23
2.退職給付会計基準変更時差異 償却額	182	-	-	-	242
3.その他	4	-	-	-	96
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,085	-	-	-	1,921
税金費用	444	-	-	-	843
少数株主利益	31	-	-	-	6
四半期(当期)純利益	609	-	-	-	1,072

(注)要約四半期連結損益計算書の売上高以外は当四半期から開示を行っているため、前年同四半期については記載していない。

3. 会計処理の方法における簡便な方法の採用について

会計処理で簡便な方法を使った主なものは次のとおりである。

固定資産の減価償却の方法	中間期計上額に下半期償却予定額の3/6を合算
税金費用の計算	中間期税額に3ヶ月累計(10月～12月)税額(中間期の実績率を使用)を合算
負債性引当金の計上方法	下半期繰入見込額の3/6を計上